

大阪大学 サステナビリティ・デザイン学 エクステンション セミナー

大阪大学では、本学が推進している持続可能性（サステナビリティ）に関する活動をエクステンションセミナーとして、毎週水曜夜に11月より10回シリーズで開催します。10名の大阪大学教授と10名のゲストスピーカーが実施する知的総力戦です。7回以上受講された方には、大阪大学総長名での修了証を発行します。ご関心のあるみなさまからのご参加を広く賜りますようお願い申し上げます。

- 主催** 大阪大学大学院工学研究科附属SDオンサイト研究センター
場所 大阪大学中之島センター講義室（大阪市北区中之島4-3-53）
時間 18:30～20:30
参加費 無料（事前申し込み必要）
定員 毎回50名（先着順）
詳細・申込 <http://www.orcsd.eng.osaka-u.ac.jp/>

日にち	講師	内容
第1回 11月10日 (水)	堤 研二 (文学研究科・教授) 伊藤 勝久 (島根大学生物資源科学部・教授)	「地域のサステナビリティ」 高齢社会および人口減少社会となっている現在、限界集落などとなる可能性のある地域社会における生活機能や産業をどのように維持・管理していけばよいか、地理学的または農林業経済学的あるいは集落調査などの観点から講義する。
第2回 11月17日 (水)	相良 和伸 (工学研究科・教授) 高山 真 (株)日建設計設備設計室・室長)	「都市システムのサステナビリティ」 サステナブル社会の一つの要素である低炭素社会実現のためには、都市のエネルギーシステムの適正化が必要である。建築および都市の環境の予測、制御に関連する知識をもとに、空調システムの設計について講義する。
第3回 11月24日 (水)	津田 守 (グローバルイノベーションセンター・教授) 横山 正樹 (フェリス女学院大学・教授)	「世界の中の日本のサステナビリティ」 日本はこれまで150以上の国と地域にODA（政府開発援助）を行ってきた。特にフィリピンに対しては、第二次世界大戦の賠償金も含めて2000億円以上であり、フィリピンを例にしてODAや、日本の外交のあり方について講義する。
第4回 12月1日 (水)	末永 敏和 (法学研究科・教授) 北村 淳一郎 (関西電力 企画室チーフアドバイザー)	「企業のサステナビリティ」 企業コンプライアンス、企業の社会的責任の観点から、公害とか、PL（製造物責任）、それを防止する体制（内部統制）に関する法規制について講義する。
第5回 12月8日 (水)	西嶋 茂宏 (工学研究科・教授) 白井 みどり (大阪市立大学看護学研究科・教授)	「高齢社会のサステナビリティ」 高齢社会を控え、福祉に対する備えが必要とされている。医工連携、看工連携をキーワードに、医療・介護支援のための工学技術の基礎と現状について講義する。
第6回 12月15日 (水)	澤木 昌典 (工学研究科・教授) 植松 宏之 (阪急不動産彩都事業推進部・部長)	「郊外住宅地のサステナビリティ」 関西の郊外住宅地を取り巻く社会情勢や少子・高齢化等に伴う諸課題と現状、ならびに開発中のニュータウン「彩都」が目指す郊外住宅地像とそこで展開されている先駆的な試みについて講義するとともに、郊外住宅地の持続に向けて、タウンマネジメントや住民参加等について意見交換する。
第7回 12月22日 (水)	磯 博康 (医学系研究科・教授) 谷川 武 (愛媛大学公衆衛生学・教授)	「健康生活のサステナビリティ」 サステナブルな社会全体の健康管理と健康増進、健康寿命の延長を目指して、生活習慣病の疫学・予防について、公衆衛生学の観点から、臨床医学的な解決方法だけではなく、社会制度も含めて講義を行う。
第8回 1月5日 (水)	鎌田 敏郎 (工学研究科・教授) 岡本 享久 (立命館大学理工学部・教授)	「安心快適に暮らせるまちのサステナビリティ」 社会インフラの老朽化が進んでおり、サステナブルな都市のために人工構造物の維持管理が重要な課題となっている。人工構造物の合理的・計画的に維持管理するための基本的考え方や具体的方法について講義する。
第9回 1月12日 (水)	新田 保次 (工学研究科・教授) 鈴木 義康 (日建設計総合研究所)	「都市交通のサステナビリティ」 交通まちづくり学の概要について学び、サステナブルな地域づくりの戦略を見据えた交通戦略の構築方法と戦略達成のためのパッケージアプローチの考え方、地域交通戦略を構成する手法について講義する。
第10回 1月19日 (水)	梅田 靖 (工学研究科・教授) 松本 光崇 (独)産業技術総合研究所)	「ものづくりのサステナビリティ」 ものづくりの分野でも環境問題への対応は今や必要不可欠となっている。環境問題解決に向けて製品の一生（ライフサイクル）を適切に設計、マネジメントするサステナブル・マニュファクチャリングの考え方について講義する。